

☆精算交付の場合(期限:令和5年3月末日)

《提出書類》

- ◎共同募金助成事業交付申請書(①-1)
- ◎助成事業結果報告明細書(②-2)(P7参照)

整理番号	2021	000	①-1
【共同募金使用欄】	事業所コード		

発番号 00発第00号
令和0年0月0日

社会福祉法人埼玉県共同募金会
会長 池田一義様

法人・団体・運営主体名	社会福祉法人さいたま赤い羽根会		
代表者職氏名	理事長 羽根 和子		【印】
担当者氏名	赤羽 一郎	TEL	048-123-4567

共同募金助成事業交付申請書

共同募金助成事業について、下記のとおり申請します。

記

1 交付申請額

【交付申請額】※1

15,000円

【事業費総額】

20,000円

2 助成決定資金

(該当する資金の記号を○で囲む)

ア 赤い羽根共同募金

イ NHK歳末募金

3 交付申請事業(概算交付と精算交付で添付資料が異なります) ※2

概算交付 別紙①-2「交付申請事業計画書」のとおり

精算交付 別紙②-2「助成事業結果報告明細書」のとおり

4 助成金送金口座(通帳を確認し、正確に記入してください)

金融機関名	店舗名	預金種目	口座番号
赤羽共同	浦和支店	普通 当座	1234567
フリガナ	フ ク) サ イ タ マ ア カ イ ハ ネ カ イ リ シ ッ チ ョ ウ		
名義	社会福祉法人さいたま赤い羽根会 理事長 羽根 和子		

※1 【交付申請額】は、「助成事業結果報告明細書②-2」の【助成金充当額】の合計額を記入してください。

※2 「3 交付申請事業」は、精算交付に「○」をつけてください。

助成事業結果報告明細書

②-2

No. _____

※1

団体・施設名 社会福祉法人さいたま赤い羽根会
所在地 _____

事業名	指導者養成講習事業 ※2	共同募金使用欄
実施時期	※3 <input type="checkbox"/> 通年 <input checked="" type="checkbox"/> 短期 (7月) <input type="checkbox"/> シーズン (月 ~ 月)	
実施回数	※4 2回	総対象者数 70人 部数・個数 部・個
助成金充当額	15,000円	事業費総額 ※5 20,000円
【使途分類コード】 《コード5000番台》	※6	

【使途明細】

項目	金額	内訳
講師謝金	10,000円	5,000円×2回
会場借上げ料	4,000円	2,000円×2回
資料代	3,000円	
通信費	2,000円	
消耗品費	1,000円	

【事業の成果や効果】

※7

講師による分かりやすい指導で、参加者のスキルアップが図れたとともに、同じ立場の人たちとの情報交換、悩みごとの共有など、交流を深めることができた。
参加者から「参加してよかった」、「私の知らない情報もあって参考になった」などの声が聞かれました。

※8

- 1 記入欄が不足する場合は、この用紙をコピーしてください。
- 2 添付書類（結果報告書、この用紙の後に順番に左とじにしてください。）
 - (1) 完了届（写）、または納品書（写）、請求書（写）、領収証（写）
 - (2) 対象事業の完了写真（標示が入ったもの）、助成事業を紹介した広報媒体（広報紙やホームページのプリントアウト、チラシ等）

- ※1 助成決定事業の主たる実施場所を記入してください。
- ※2 決定通知記載されている事業名を記入してください。
- ※3 該当する項目に、チェック☑をし、実施月を記入してください。
◇通年とは、年間を通じて複数回実施する事業。
◇短期とは、実施回数が一度の事業。
◇シーズンとは、季節によって限定される事業。（偶数月等の隔月の場合もここに記載）
例 6、8、11月に開催の場合は、6月～11月と記入。
- ※4 「実施回数」は必ず記入してください。「総対象者数」または「部数・個数」はいずれかを記入してください。
- ※5 事業単位で、使途明細の合計額と事業費総額が一致するようにしてください。
- ※6 共同募金助成事業コード表 実施要領P.6《使途分類コード》から該当する使途内容を選択して記入ください。（複数回答可）
- ※7 事業を実施して、どのような成果があった、こんな効果があった、参加（利用）者からの感想などを具体的に記入してください。
- ※8 添付書類の付け忘れに注意して、送付する際に、チェックしてください。